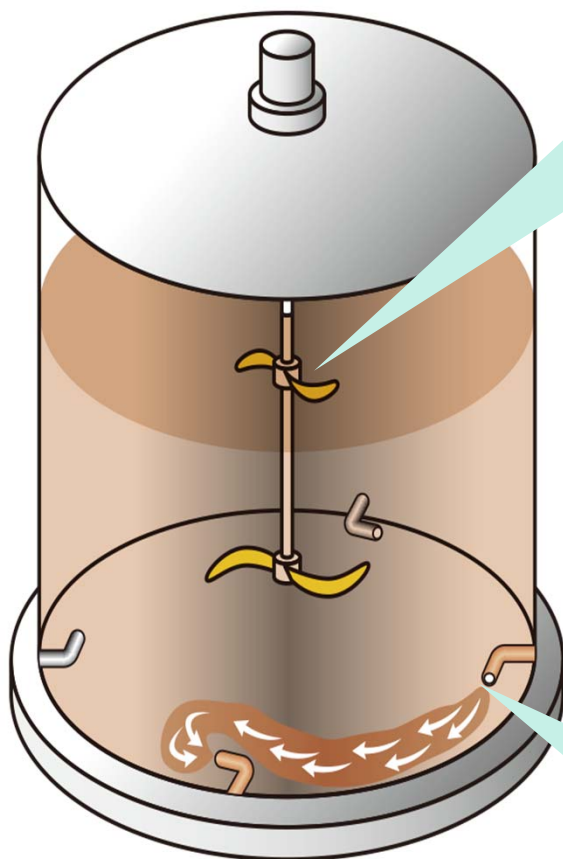


I 類

消化タンク内の堆積物を低減！ － 噴射ノズル式鋼板製消化タンク －

技術選定を受けた者：JFEエンジニアリング(株)、(株)フソウ

鋼板製作と堆積物除去機構による底部堆積防止等により、**建設工期の短縮**、**省エネ化**を実現します。

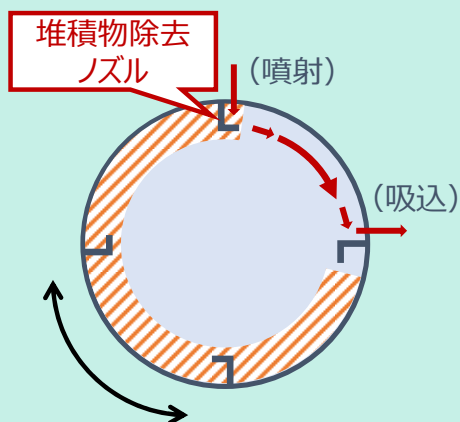


後退翼型攪拌機

- 低速回転において攪拌効率が高く、しさなどの異物が絡みつきにくく反転運転が不要

堆積物除去機構

- 底部の堆積物除去ノズルから消化汚泥を噴射し、砂等の堆積物を流動
- 隣接するノズルから消化汚泥と堆積物を吸込み、一部を系外に排出



※ 消化タンク円周の1/4区画ずつノズル運転を切り替えながら堆積物除去を実施

※中温消化

※防食塗装の更新等、適切な管理によりタンク本体の耐用年数は35年

対象汚泥：下水汚泥(初沈、余剰)

※性能発揮が期待できる汚泥性状には、一定の範囲があります。詳細はJSまでお問い合わせください。

《期待できる効果》

- 消化タンク本体を鋼板で製作することで、建設工期を短縮
- インペラ式攪拌機の採用で省電力化
- 沈降物の流動・系外排出による堆積防止により、メンテナンス負荷軽減

《対応可能なニーズの一例》

- 消化タンクの建設工期の短縮により、消化ガスの有効利用を早期に実現したい